

坂ものの野菜祭り

アナ： 『市長が語る 2025 三島』第11回の今日は、「坂ものの野菜祭り」についてお話を伺います。豊岡市長、よろしくお願いします。

市長： よろしく申し上げます。

アナ： 暑い日が続きますが、これからいよいよ夏本番ですね。

夏野菜が美味しい季節ですが、三島市では、この時期、どのような野菜が栽培されているのでしょうか。

市長： はい。三島市ではこの時期、主に馬鈴薯、とうもろこし、枝豆、葉生姜が栽培されています。

特に、三島馬鈴薯は市場でも高い評価を受けていて、肌つやの良さ、濃厚でコクのある味、保存性の良さという特徴があります。

また、とうもろこしにつきましても、近年では産地化が進んでおり、甘くて粒感のある「ゴールドラッシュ」や、糖度が高く生でもおいしく食べることのできる「甘々娘（かんかんむすめ）」などが育てられています。

アナ： そうなんですね。

馬鈴薯だけでなく、とうもろこしの産地化も進んでいるんですね。

三島市は、この時期美味しいお野菜の宝庫だと感じますが、このような素晴らしい野菜を皆さんに食べていただくために、どのようなPRをされていますでしょうか。

市長： これまでも生産者の方を中心に、旬の時期に大根祭りをはじめ、野菜をテーマにしたイベントが開催されていましたが、生産者の高齢化や人手不足のため、惜しまれつつも一旦幕を閉じました。

けれども、再開の機運が高まった令和5年の冬からJAふじ伊豆、三島スカイウォーク、観光協会や商工会議所と連携して、新たな形で「坂ものの野菜祭り」として開催することといたしました。

アナ： 「坂もの」とはどういう意味ですか

市長： 箱根西麓の斜面の多い地区で育つ野菜である箱根西麓三島野菜は、別名「坂もの」と呼ばれ古くから愛されてきました。水はけ・風通しのよい適度な傾斜が野菜づくりには適しているとされており、とうもろこし、馬鈴薯、甘藷、大根など様々な野菜が育てられています。

アナ： イベントはどういった内容ですか。

市長： 「坂もの」こと箱根西麓三島野菜の販売はもちろんのこと、市内飲食店等とコラボし、野菜を使用した料理の販売も行うイベントです。今年度は4回の開催を予定しており、次回は7月6日（日）に

「夏野菜フェス」と銘打って、三島スカイウォークで
美味しい三島の夏野菜にフォーカスしたイベントを開催します。

アナ： 夏野菜にはどんなものがありますか。

市長： 三島とうもろこし、箱根枝豆、三島馬鈴薯、ヤマツ葉しょうがなどです。
中でも、朝採れのとうもろこしはまるで果実のような甘さを感じることができ、
初めて食べる方は、その美味しさに驚かれるのではないかと思います。
会場に行けない人も、JAみしまるかんでも販売をしていますので、
ぜひご賞味いただければと思います。

アナ： とても楽しみになってきました。夏野菜のあとの「坂ものの野菜祭り」はいつ頃
開催されるのでしょうか。

市長： はい。冬に、三嶋大根と三島甘藷をテーマにしたお祭りを予定しています。
どちらも三島を代表する冬野菜でございまして、三島大根は、たくあんに適した
品種が栽培され、冬の箱根西麓にひろがる大根干しの景色は三島市の冬の風物詩
となっております。

また、三島甘藷はその甘さ、品質の良さから高い市場評価を受けております。
全4回にわたる坂ものの野菜祭りですが、生産者の皆様が丹精込めて育てた
三島が誇る野菜が主役のイベントですので、
どの回も、市民の皆さんをはじめ多くの方々に楽しんでいただき、
今後とも親しんでいただけるイベントとなるよう、
オール三島で取り組んでまいります。

アナ： 豊岡市長、本日はありがとうございました。

市長： ありがとうございました。